Empowered by Innovation

NEC

機動力にすぐれた環境をもたらす、フルIP対応コミュニケーションサーバ

APEX3600 i

Vol.2

オフィスの電話網と情報網をフルIP化。モバイ

インターネットの高度利用が進むにつれ、個別に存在するさまざまなネットワークにおいても、それぞれの枠を越えて利用できる融合環境が求められ始めています。NECのAPEX3600iは、i-Netfusing構想に沿ったソリューションを提供できる次世代コミュニケーション・サーバ。音声・モバイル・ネットワーク・アプリケーションなどの世界を、IPテクノロジをベースに融合。オフィスや小規模コンタクトセンタ、病院・ホテルなど多様なビジネスフィールドで、スムーズかつ効果的な通信環境作りと、運用／保守のトータルな支援を実現します。

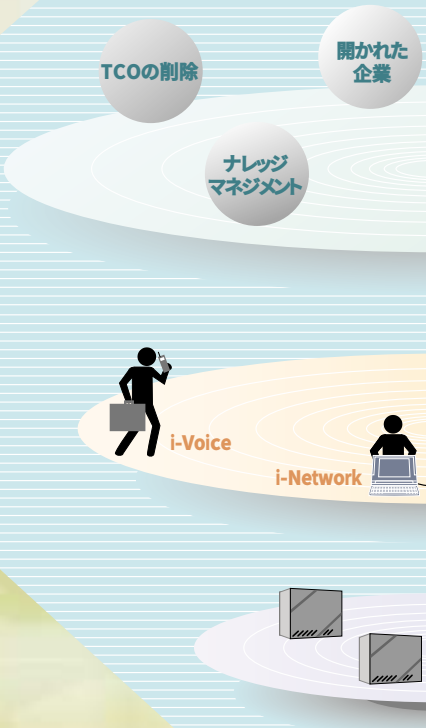
IP上でコミュニケーションサービスをフルサポート

NECがお客様の声を反映し、これまで培ってきたテレフォニーサービスとその高い信頼性を、オープンなIPプラットフォーム上にフル対応させました。事業所デジタルコードレスシステムやCTI*などとフルIP化対応して連携することで、先進のテレコミュニケーション環境を提供することができます。さらに、適切なシステム運用をアドバイスするコンサルティングとメンテナンスサービスのご提供、通信コストの大幅な節減も併せて実現できます。

*CTI：Computer Telephony Integration

360

Mobile & IP



APEX3600*i*でのメリット

(1)構内配線が統合できると同時に、電話端末の増・移設が簡単に行えるようになります。

(2)頻繁に変更の発生する運用データをユーザ開放しますので、運用コストを削減することができます。

(3)センタ局と連動することで、サテライトオフィスような小規模な拠点では主装置が不要になります。

(4)テレフォニーサービス機能とコンピュータとの融合が容易に実現できるため、生産性をさらに高めるアプリケーションの利用が可能となります。

ル＆IPの機動力をAPEX3600iが実現します。

oi
ソリューション

機動性

高い生産性

ユーザ負担の軽減

●i-ソリューション

i-Mobile

i-Application

●i-コミュニケーション

●Mobile & IP

APEX統合オフィスソリューション

APEX3600iがもたらすものは、ワークスタイルの変革。電話機、PHS、PCを組み合わせたモバイル&IPソリューションにより、オフィスにおけるサポートシステムを提供。さらにその先にあるサービスも現実のものにします。ブラウザを利用することで、電話端末やPHS端末を情報端末に発展させ、オフィス業務をもっとスムーズに、もっと効率的にします。

小規模から分散ネットワークまで、
幅広くお応えするラインナップ

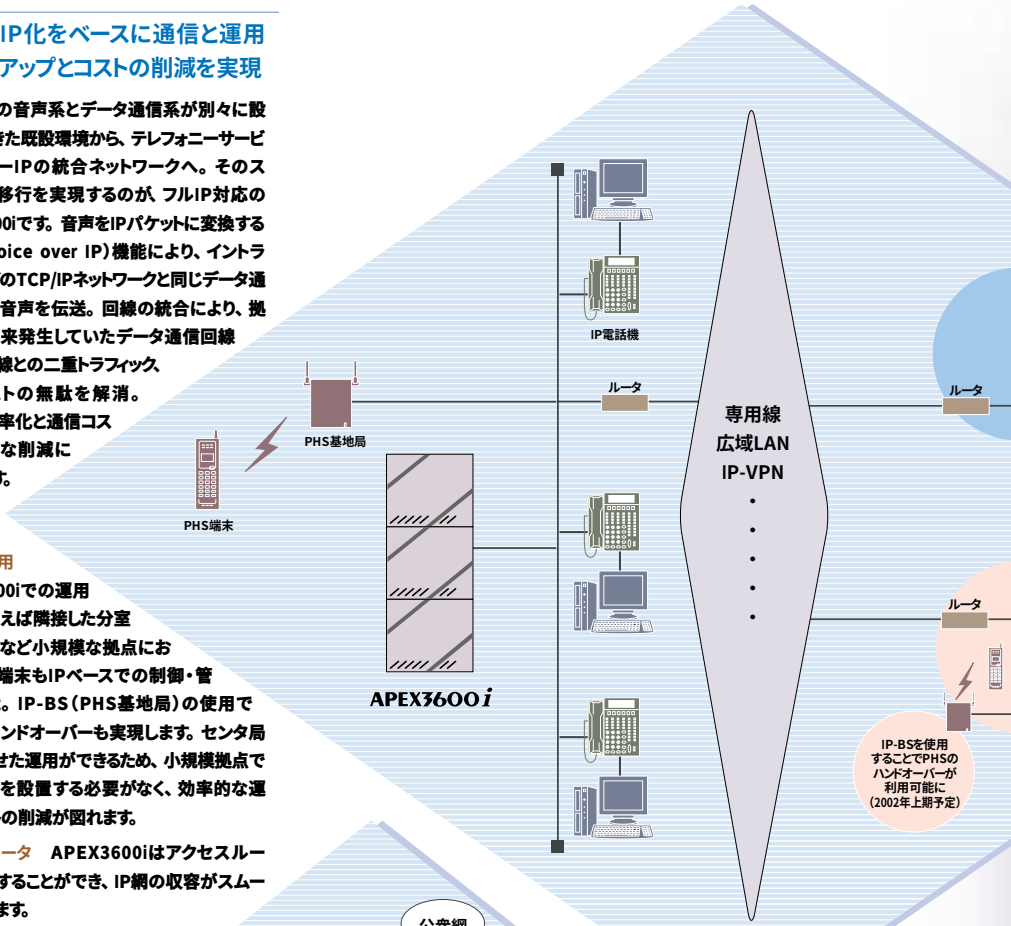
●タイプDM

APEX3600i

フルIP化で、情報伝達網の自

音声のIP化をベースに通信と運用の効率アップとコストの削減を実現

電話などの音声系とデータ通信系が別々に設計されてきた既設環境から、テレフォニーサービスオーバーIPの統合ネットワークへ。そのスムーズな移行を実現するのが、フルIP対応のAPEX3600iです。音声をIPパケットに変換するVoIP（Voice over IP）機能により、イントラネットなどのTCP/IPネットワークと同じデータ通信回線で音声を伝送。回線の統合により、拠点間で従来発生していたデータ通信回線と音声回線との二重トラフィック、通信コストの無駄を解消。運用の効率化と通信コストの大幅な削減に寄与します。



●分散運用

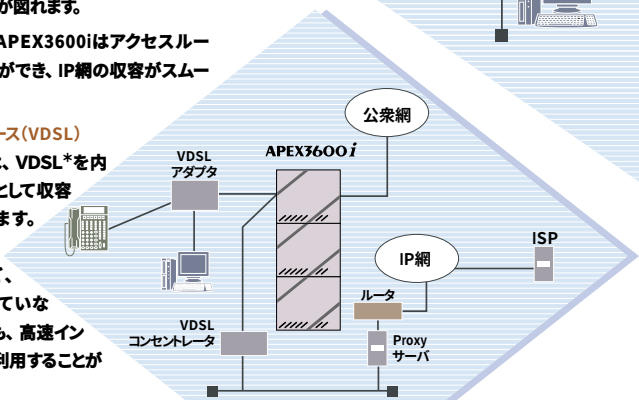
APEX3600iでの運用なら、たとえば隣接した分室や出張所など小規模な拠点における通信端末もIPベースでの制御・管理が可能。IP-BS（PHS基地局）の使用でPHSのハンドオーバーも実現します。センタ局と連動させた運用ができるため、小規模拠点では主装置を設置する必要がなく、効率的な運用とコストの削減が図れます。

●内蔵ルータ

APEX3600iはアクセスルータを内蔵することができ、IP網の収容がスムーズに行えます。

●高速インタフェース（VDSL）

APEX3600iでは、VDSL*を内線インタフェースとして収容することができます。例えば、ホテルやマンションなど、LANが用意されていない施設においても、高速インターネット環境を利用することができます。



*VDSL：Very Hight Bit Rate Digital Subscriber Line

由度が飛躍的に高まります。

i-Netfusingにより複数拠点の集中管理にも対応

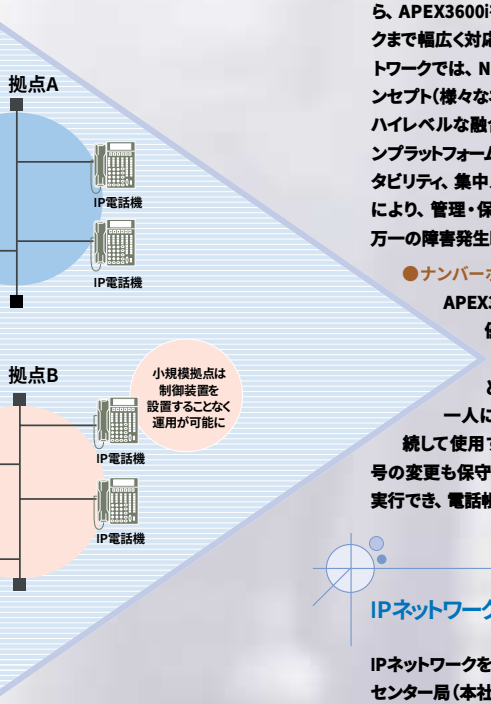
APEX3600iのネットワークは、上位機種のAPEX7600iを中心とした大規模ネットワークから、APEX3600iを中心とした小規模ネットワークまで幅広く対応します。APEX7600iとのネットワークでは、NECの提唱するi-Netfusingコンセプト(様々なネットワークやコンピュータとのハイレベルな融合を実現したコミュニケーションプラットフォーム)に沿っており、ナンバーポータビリティ、集中メンテナンスなどを実現。これにより、管理・保守工数の削減が可能となり、万一の障害発生時にも迅速な対応が行えます。

●ナンバーポータビリティ　APEX7600i/APEX3600iのネットワークシステムは、優れたナンバーポータビリティを実現します。人事異動などによる配属変更があっても、一人にひとつの内線電話番号を継続して使用することができるほか、内線番号の変更も保守コンソール(MAT)から簡単に実行でき、電話帳管理工数削減に貢献します。

●集中課金、メンテナンス　同一コンソールでAPEX7600iとAPEX3600iの統合局メニューから局を選択し、APEX7600i経由でAPEX3600iを集中管理できます。また、課金情報の集中管理も行うことができます。

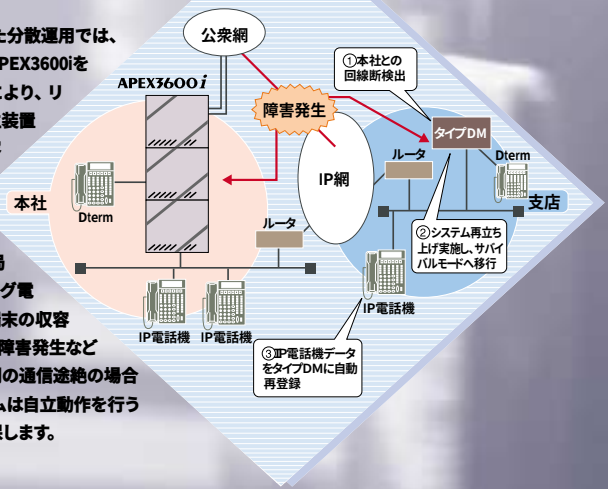
●バーチャル専用線／イベントベースCCIS
WANの専用線を設置していない場合や、専用線がなんらかの理由で使用できない場合に、ISDN回線を仮想専用線として使用する機能を提供します。この方式では、事業所間を内線感覚でダイヤルしたり、ネームディスプレイ機能が利用できるなど、品質の高いコミュニケーションサービスを、通信コストを抑えて提供することができます。

●INSネット64／1500　INSネット64(2B+D)、INSネット1500(23B+D)が収容できます。また、内線にはINSネット64のISDN端末が収容でき、さらにDSU内蔵によりISDN回線をダイレクトに引き込めます。



IPネットワークの分散運用

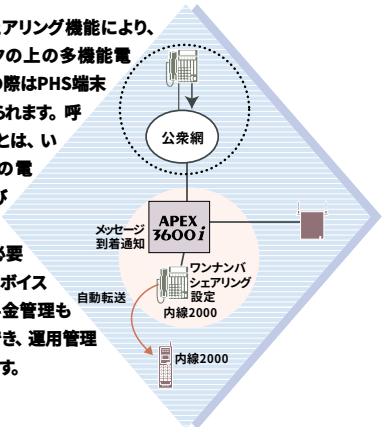
IPネットワークを利用した分散運用では、センター局(本社)側のAPEX3600iを設置し連動を図ることにより、リモート局(支店)側は、主装置がなくてもIP端末を収容することができます。
さらに、リモート局(支店)側にタイプDMを設置することにより、局線収容やDterm、アナログ電話機、FAXなどの従来端末の収容が可能となります。また、障害発生などセンター局/リモート局間の通信途絶の場合には、リモート側システムは自立動作を行うので、高い信頼性を確保します。



どこにいても連絡がつき、モバイルコンピュ

デスクの電話と離席時のコードレス端末のシームレスな利用で連絡が簡単

ワンナンバシェアリング機能により、在席ならデスクの上の多機能電話機で、離席の際はPHS端末で電話を受けられます。呼び出す側のひとは、いつでもひとつの電話番号で呼び出せ、在席・離席を意識する必要がありません。ボイスメール・通話料金管理も1番号で運用でき、運用管理も容易になります。

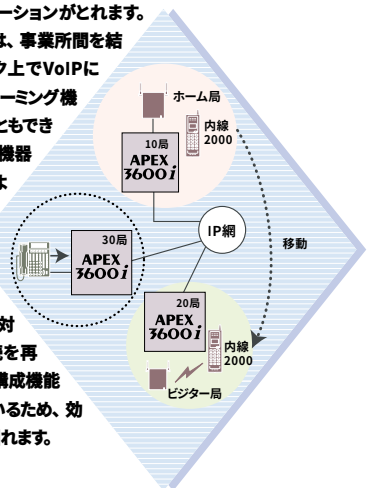


●コードレスシステム用端末Carrity－SX／NS

APEX3600iの事業所用デジタルコードレスシステムの端末として、軽量コンパクトなオフィス用PHSを2タイプ用意しました。充実したソフトキー機能による簡単操作、たっち録連動機能、ネームディスプレイ機能、PHS局間ローミング、着信音識別機能など多彩な機能を搭載し、APEXと連動して機動力に富んだモバイル環境を提供。オプションのデータ通信カードにより32Kデータ通信にも対応。さらに外出時には通常のPHSとしても活用できます。なおCarrity-SXは、個人着信、代表着信、の2つの着信ラインを利用できるデュアルライン機能と、メール機能も装備しています。

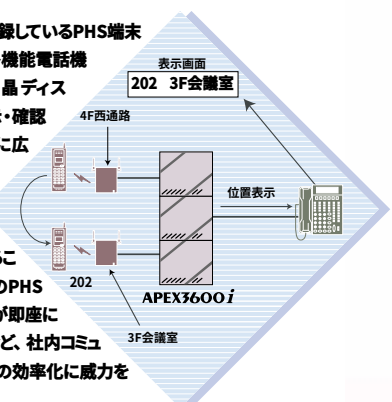
本店・支店のどこにいても同じ内線番号で連絡可能

複数事業所で事業所コードレスシステムを運用した場合、局間ローミング機能により、出張などで他の事業所に移動した場合でも自分のPHS端末を使って電話の発着信が行えます。呼び出す側の人も、相手が今どこの事業所にいるかを意識せず呼び出せるため、どこにいても確実なコミュニケーションがとれます。APEX3600iでは、事業所間を結ぶIPネットワーク上でVoIPによるPHS局間ローミング機能を構築することもできます。外部伝送機器を使った場合より低コストでシステムを実現でき、最終的に接続された二者間に対して最適な接続を再度行うリンク再構成機能もサポートしているため、効率的な運用も図れます。



PHS端末所持者の事業所内の所在が即座に確認可能

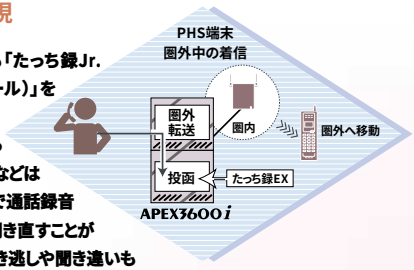
内線として登録しているPHS端末の位置を、多機能電話機Dtermの液晶ディスプレイに表示・確認できます。特に広い構内では、PHS端末の内線番号を指定することにより、そのPHS端末の場所が即座に検索できるなど、社内コミュニケーションの効率化に威力を発揮します。

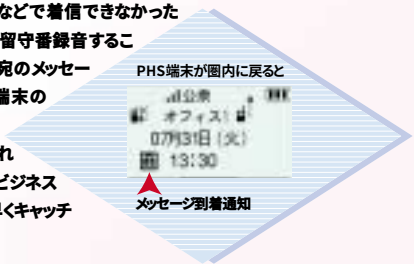


ーティングにも対応する環境を構築できます。

たっち録連動により確実なメッセージ伝達を実現

PHS端末からも「たっち録Jr.（内蔵ボイスメール）」を利用できます。通話中にメモっておきたい内容などはワンタッチ操作で通話録音すれば、あとで聞き直すことができて便利。聞き逃しや聞き違いも防げます。圏外などで着信できなかった電話を自動的に留守番録音することも可能。自分宛のメッセージ到着はPHS端末のディスプレイにアイコン表示されるので、大切なビジネスメッセージを素早くキャッチできます。





緊急の場合はグループ通信で迅速対応

APEX事業所コードレスシステムは、PHS端末の一斉呼び出し機能と会議通話機能を提供します。会議通話機能では、あらかじめ設定されているグループに属するPHSを最大31台まで順次呼び出して会議通話が行えるほか、最大8グループに属するPHSを一斉に呼び出すことや、最初に応答したPHSと2者通話を行うこともできます。

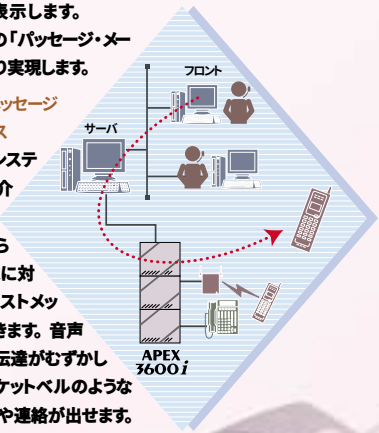
メッセージ通信でスピーディな連絡

APEX3600iデジタルコードレスシステムでは、PHS端末とイントラネット内のPC間でのメッセージ通信もサポートしています。

● H"port for APEX　ゲートウェイとして機能する本装置の導入により、PCとPHS端末の間でのメール送受信を実現します。

● PHSショートメッセージサービス　ポケットベルと同様のメッセージ通信をPHS端末の液晶ディスプレイに表示します。NTT DoCoMoの「パッセージ・メールシステム」により実現します。

● APEX3600iメッセージ通信インタフェース
メッセージ通信システム用のサーバを介することで、オフィス内のPCから任意のPHS端末に対し、任意のテキストメッセージを送信できます。音声での呼び出しや伝達がむずかしい場所でも、ポケットベルのような使い勝手で指示や連絡が出せます。



APEX統合オフィスソリューションがビジネスア

APEX3600iでは、電話、PHS端末、FAXのほか、IPテクノロジーの利用によりPCを音声コミュニケーション端末として利用することができます。また、オフィスで共用電話帳やスケジュールを外出先からアクセス可能とすることで、移動中などの時間も生産性ある有効な時間として活用できます。これらをモバイル&IPプラットフォームをベースに提供することにより、お客様への迅速な対応によるCRM*の向上、組織編成への柔軟な対応などワークスタイルの革新を現実のものにする先進的なビジネスコミュニケーション環境を提供します。

*CRM：Customer Relationship Management

APEX統合オフィスソリューション

モバイル&IPプラットフォームをベースにした、効率的なオフィスサービスを実現します。通信デバイスを意識することなくオフィスサービスを利用できるようになり、いつでもどこにいてもコミュニケーションが取れる環境を実現できます。

●Webを利用したダイヤルサービス APEXオフィス「ダイヤルBOX」

ブラウザを利用した電話帳サービスを実現します。簡単な操作で連絡したい相手の電話番号を検索し、表示された検索結果をクリックするだけで発信も行えます。あいまいな言葉でも検索を可能とした簡単操作でシンプルな運用を提供します。ブラウザを持ったPHS端末、電話端末とPCの組み合わせのどちらでも利用できるオフィスソリューションです。

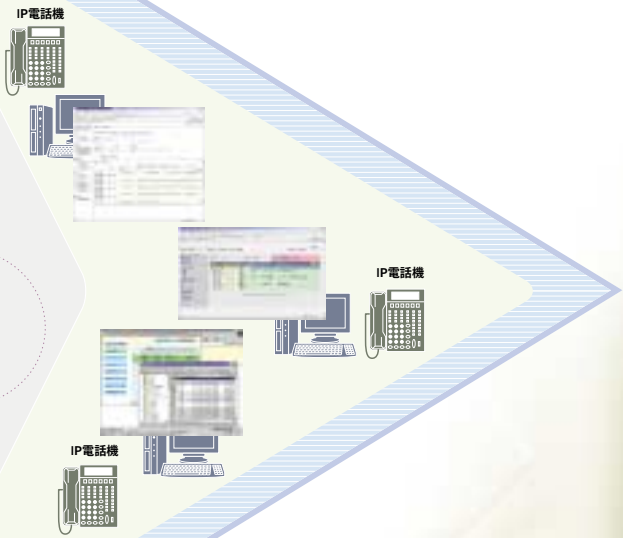
●Webを利用した在席管理サービス APEXオフィス「スケジュールBOX」

PHS端末、電話端末とPCの組み合わせにおいて、ブラウザを利用して在席・離席・会議・外出・出張・休暇・出社などのステータスを参照できます。また、このステータスに合わせたコールルーティングフローを設定することが可能であり、例えば外出時には公衆PHS、会議中には構内PHSへ電話を自動的に転送させることもできます。単なるPIM*ではなく、テレフォニーサービスと融合したパーソナルマネジメントサービスを提供します。さらに、「APEX統合オフィスソリューション」では、今後「ボイスメールサービス」、「統合メッセージサービス」との効果的なアプリケーション連携をリリースしていく予定です。

*PIM：Personal Information Manager

クセスを多面化。ワークスタイルを一新させます。

IPプラットフォーム



ユニファイドメッセージシステム「UnifiedStar Excellent」

電話・FAX・電子メール・ボイスメール・伝言メモなど、オフィスにあるさまざまなコミュニケーションメディアを、PC上のグループウェアでメディアを意識することなく一元管理することができます。一人一人のメッセージ管理が容易になり、オフィス内の生産性向上はもとより、お客様からの多様なアクセスに対して素早く的確に対応することができます。

●留守番電話として、また通話録音も行えるボイスメール機能
●電子メールを音声で聞くことができるE-mailリーダ機能(Text to Speech)
●電子メールを任意のFAXから自在に取り出せるE-mail FAX出力機能(Text to FAX)
●メッセージの到着に合わせて携帯電話などを自動的に呼び出すメッセージ到着通知機能
●発信者番号通知に対応し、決められた相手を呼び出す電話転送機能
●LDAP*を利用し複数台のUnifiedStar Excellent間でボイスメールを投函できるネットワーク機能

＊LDAP：Lightweight Directory Access Protocol

APEX伝言システム「たっち録Jr.」

「たっち録Jr.」は、お客様との通話内容を丸ごと自動録音でき、ワンタッチ操作で簡単に不在者にメッセージ投函することができます。メッセージが投函されると宛先者のPHS端末や携帯電話を自動的に呼び出しメッセージ到着を通知します。そのほか、個人の留守番電話、一度の録音で複数のメールボックスにメッセージを送れる同報サービスなど、電話によるビジネスコミュニケーションを効率化する多彩な機能があります。

[自動通話録音機能] 外線、専用線、内線を問わず、全ての通話を、受話器を取り上げた時点から自動録音*します。さらに、伝言を受けた人が簡単にコメントを付け加えることもできます。

＊手動録音も可能です。

[ワンタッチメッセージ投函]録音したメッセージは、不在者のメールボックスへワンタッチで投函できます。通話録音後に宛先を変更したり、宛先を追加し複数宛先に同時に投函することもできます。

ビジュアルIP電話機「IPterm100」／SDK*

Webアクセスや電話帳機能を備え、Javaアプリケーションをサポートした IP電話機を用意しました。ユーザ運用に合った独自のJavaアプリケーションやWebブラウザで利用するアプリケーションを構築できます。また、アプリケーション開発用のSDKを用意しており、アプリケーション開発もサポートします。

＊SDK：Software Development Kit

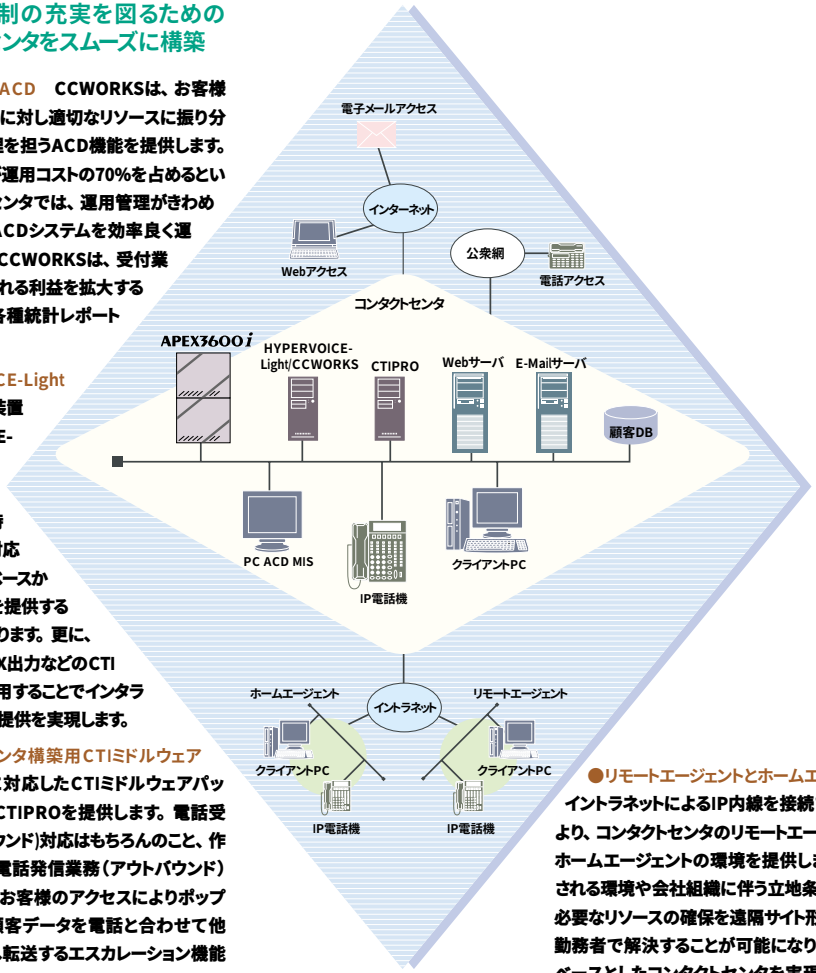
ナレッジマネジメントを可能にする業

サポート体制の充実を図るための コンタクトセンタをスムーズに構築

●APEX3600iACD　CCWORKSは、お客様からのアクセスに対し適切なリソースに振り分けるための処理を担うACD機能を提供します。また、人件費が運用コストの70%を占めるといわれるコールセンタでは、運用管理がきわめて重要です。ACDシステムを効率良く運用させるため、CCWORKSは、受付業務によって得られる利益を拡大するのに有用な、各種統計レポートを提供します。

●HYPERVOICE-Light
音声自動応答装置(HYPERVOICE-Light)により、顧客リクエストに対する24時間体制による対応や顧客データベースから必要な情報を提供することも可能となります。更に、音声認識やFAX出力などのCTIテクノロジを活用することでインタラクティブな情報提供を実現します。

●コンタクトセンタ構築用CTIミドルウェア
APEX3600iに対応したCTIミドルウェアパッケージとして、CTIPROを提供します。電話受付業務(インバウンド)対応はもちろんのこと、作業効率の高い電話発信業務(アウトバウンド)を実現します。お客様のアクセスによりポップアップされた顧客データを電話と合わせて他のオペレータへ転送するエスカレーション機能や、お客様へ自動的に電話発信し、つながった場合にのみオペレータへ接続する機能など、お客様を待たせないで、かつオペレータの生産性を高めるシステムの構築が可能となります。APEX3600iを中心としたAPEXコールセンタ製品群は、IPネットワークをベースとしたコンタクトセンタの構築を実現します。顧客の都合の良い時間帯による問い合わせや詳細な製品情報の提供の場として、顧客とコンタクトセンタのエージェントを直接結びつけるためのマルチチャネルを提供します。Web上からのコールバック要求やEメール分配機能などインターネットを活用した機能をサポートしています。



●リモートエージェントとホームエージェント
イントラネットによるIP内線を接続することにより、コンタクトセンタのリモートエージェントやホームエージェントの環境を提供します。分散される環境や会社組織に伴う立地条件などで、必要なリソースの確保を遠隔サイト形態や在宅勤務者で解決することが可能になり、それらをベースとしたコンタクトセンタを実現できます。スーパバイザの介在が可能となり、中央センタサイト内のオペレータと同様に運用管理が図れ、幅広い雇用形態の実現やエキスパートエージェントの確保など、人件費の削減が行えます。また、お客様を待たせない対応や、より理想的なオペレータによる対応、優良顧客の囲い込みなど、販売拡大に大きく貢献します。

●他社システムとの連動　T-Serverをはじめとした他社製コンタクトセンタ・ミドルウェアや、音声蓄積システムであるNiceLOGなど、コンタクトセンタを運用する上で有用な他社製品との接続運用が可能です。

務ソリューションも用意しています。

発信者の番号を基に業務に反映するシステムも構築できます

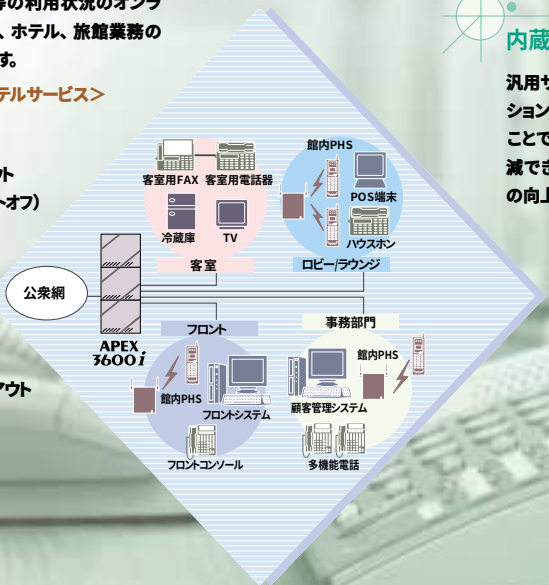
NTTナンバー・ディスプレイサービスに対応しています。ナンバー・ディスプレイ契約回線から送られてくる発信者の番号を、PC上のSoftPhone、多機能電話機、PHS端末および市販のナンバー・ディスプレイ対応端末のディスプレイに表示させることが可能です。また、発信者の番号を予め登録しておくことにより、番号を名前情報に変換して表示する、発信者の番号を識別し着信先を変更する、着信を許可／拒否するなどの応用機能も利用できます。

ホテルサービスの機能アップで小・中規模のホテル・旅館業務をサポート

APEX3600iの業務アプリケーション・システムとして小・中規模のホテル、旅館業務に対応したホテルシステムをご用意しています。これにより客室電話/FAXサービスから、館内通信サービスまでを幅広くカバー。客室電話の通話料管理はもちろん、モーニングコールやルームステータスなどホテル、旅館業に不可欠な多彩なサービスをご提供します。さらに、簡易ホテルコンピュータ等と連携することにより、各客室の冷蔵庫、ビデオ、電話等の利用状況のオンライン一括管理が可能で、ホテル、旅館業務の効率化に大きく貢献します。

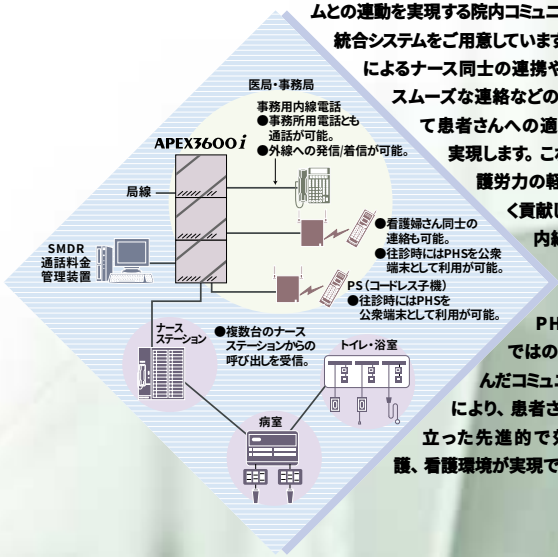
＜APEX3600iの主なホテルサービス＞

- ■モーニングコール
- ■モーニングコール ステータスプリントアウト
- ■発信規制（ルームカットオフ）
- ■着信拒否（ドントディスターブ）
- ■メッセージウェティング
- ■ルームステータス
- ■ルームステータス プリントアウト
- ■チェックイン/チェックアウト
- ■通話料金管理



ナースコール連動システムで患者さんへの迅速な対応と看護労力の軽減を実現

APEX3600iでは、デジタルコードレスシステムのアプリケーションとして、ナースコールシステムとの連動を実現する院内コミュニケーション統合システムをご用意しています。PHS端末によるナース同士の連携や、医師へのスムーズな連絡などの実現を通じて患者さんへの適切な対応を実現します。これにより、看護労力の軽減にも大きく貢献します。また、内線/公衆回線いずれからでも使えるPHS端末ならではの機動性に富んだコミュニケーションにより、患者さんの視点に立った先進的で効率的な看護、看護環境が実現できます。



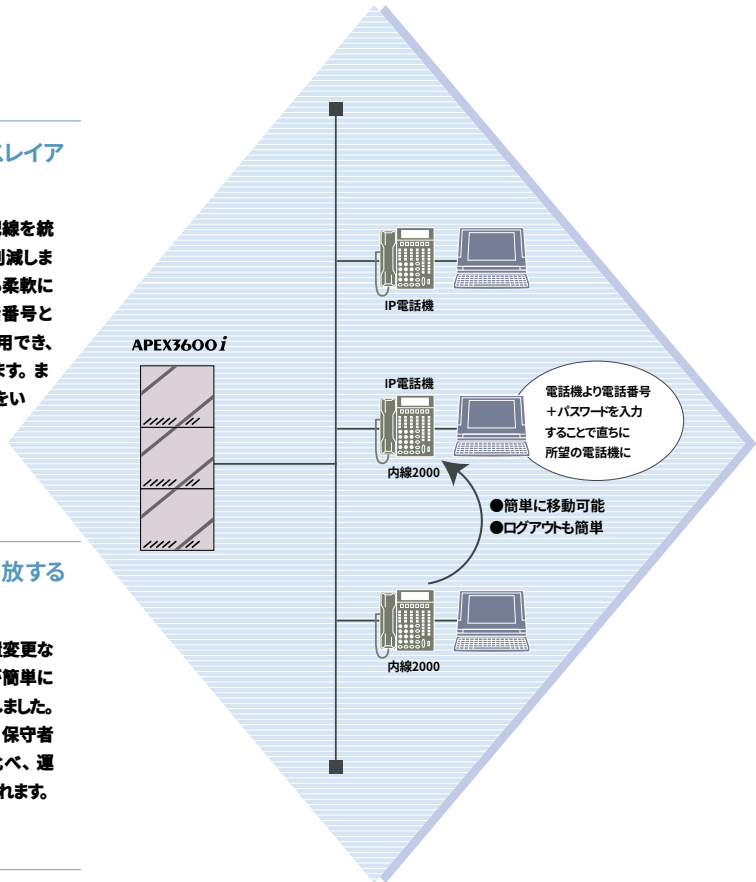
内蔵アプリケーションサーバ

汎用サーバに搭載される各種APEXアプリケーションを取り込むことが可能です。内蔵化することで信頼性を向上でき、システムコストも低減できます。また省スペース化や工事/保守性の向上も図れます。

フルIP化は、保守・運用の容易さもア

配線・増移設が簡単でオフィスレイアウトの変更にも柔軟に対応

フルIP対応により、電話配線とLAN配線を統合化でき、配線の維持・管理コストを削減します。さらにオフィスレイアウトの変更にも柔軟に対応します。接続した電話機から電話番号とパスワードを入力するだけですぐに利用でき、内線電話機の増・移設が簡単に行えます。またIP電話機を利用することで、主装置をいっそう小型化することができます。



運用管理データをユーザに開放することで、運用コストを削減

内線番号や多機能電話機のボタン配置変更など、Webブラウザを利用して、ユーザが簡単に設定できる「簡易運用ツール」を用意しました。ちょっとした設定変更も管理者や工事・保守者に依頼しないとできなかった従来と比べ、運用・保守などにかかるコストの削減が図れます。

万一の場合の対応もスムーズ

●障害自動通知 APEX3600iはあらかじめ設定された監視ポイント（システム系診断、ライン系診断）について、障害と判断された場合、自動的に保守対応窓口に障害発生を通知する機能を備えています。

●リモートメンテナンス APEX3600iでは、通知を受けた障害情報に対して、保守対応窓口から遠隔操作によって障害箇所を検出する機能を提供します。これにより、システムに不具合が生じた場合でも、より迅速な対応処置が可能となります。また、計画停電時にリモートからバッテリの切り離し操作も可能です。

●二重化システム APEX3600iでは、通信の信頼性確保の観点から、冗長構成（CPU）部の二重化を行い、より信頼性の向上に寄与できるシステムを提供します（タイプLのみ）。

既存の機能を継承しつつ新しいシステムへスムーズに移行可能（マイグレーション）

APEX3600iは従来のAPEX3600の機能をすべて継承しつつフルIP対応を実現。また、既にお使いののAPEX*に対しても、必要機器の追加、交換をするだけでフルIP対応のAPEX3600iへ移行できます。

＊APEX3600、APEX3000、APEX1000VSⅡ

ップ。経費削減にも大きく貢献します。

通話料金管理やシステム分析機能も用意

●フロントコンソールSN686HMCC-A

APEX3600iが提供する通話料金管理機能など、豊富なホテルサービス機能を容易に利用できます。また表示機能も充実し、外部プリンタによる印字が可能です。

●システム分析機能（CSレポート）

APEX3600iは音声とデータ通信の最適な利用環境を維持するために、ヘルスチェック機能としてシステム分析機能を搭載しています。これにより、端末を含むシステムが有効に機能しているか否かの判定をレポートによって出力。問題が生じている場合は、速やかにコンサルティングさせていただき、コミュニケーションシステムをつねに最適な状況に保ちます。

■局線使用状況レポート
局線の使用状況を発信/着信/発着信における呼数、通話時間、呼量（アーラン）によりレポートします。

■キャリア別の局線発信状況レポートNTT、NCCキャリア別の局線発信状況を呼数、通話時間、通話料金によりレポートします。

■市外発信状況レポート
指定期間内における市外発信番号別の発信状況を、システム、指定トランクルート、指定部門、指定内線それぞれについてレポートします。

■発信先別局線発信状況レポート
指定期間内における特定発信番号別の発信状況をシステム、指定トランクルート、指定部門、指定内線それぞれについてレポートします。

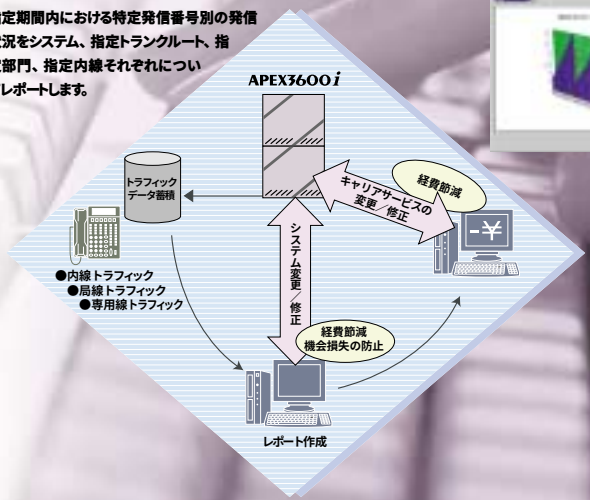
■専用線使用状況レポート
指定期間内における専用線の発信状況をシステム、指定部門、指定内線それぞれについてレポートします。

■ダイヤルイン着信状況レポート
指定期間内におけるPBXダイヤルインの発着信状況を番号別にレポートします。

■トランク全話中率レポート
トランクが全話中のため発着信が損失状態になる確率を、指定期間内、指定期間内の時間帯別、指定日時間帯それぞれについてレポートします。

■内線話中率レポート
指定した期間内においてトランク着信時に各内線が話中であった状況を話中率としてレポートします。

■着信応答状況レポート
トランク着信に対しての応答状況を指定期間内、指定時間内の時間帯別、指定日時間帯別それぞれについてレポートします。



多機能電話機、PHS端末からPC上の電話

デジタル多機能電話機「Dterm85シリーズ」

Dterm85シリーズは液晶ディスプレイにワイドな24桁3行表示を採用するとともに、優れた操作性を実現。着信があった場合に受話器をあげただけで相手と通話できる応答プリセット、内蔵ハンズフリー機能などDtermシリーズの定評ある先進機能を継承しています。このほか、ハードキーの数に制約されることなく多彩な機能が駆使できるソフトキーや、豊富なオプション機器・漢字表示タイプなど、充実機能でオフィスのコミュニケーションの効率化に大きく貢献します。

●コーナー着信ランプ
大きく明るいため、着信確認が容易です。

●ヘルプキー
操作手順の説明を表示します。

●液晶ディスプレイ
発信者番号や発信者情報の表示が可能な、24桁3行のワイドディスプレイを採用しています。

●ソフトキー
空き／通話中／発信中の状況に応じて、有効なファンクション選択が割り当てられます。

★ラインカードはグリーンメタリック色とブルーメタリック色、いずれかお好みの色が選べます。

寸法：193（W）×96（H）×240（D）mm／質量：約1.0 kg
※写真はDterm85（32可変機能ボタン・漢字表示タイプ）

●ファンクションボタン
回線ボタン、可変機能ボタンとして自由に設定できます。例えば、グループ内のどの電話機からでも応答／通話ができる回線ボタンとして、また機能ボタン、ワンタッチボタンとしても使えます。

●内蔵マイクロフォン
ハンズフリー機能内蔵で通話した場合、クリアな通話を実現します。

●電子ボリュームキー
ハンドセットの受話音量、通話音量、液晶表示のコントラストなどの調整ができます。

●大型テンキー
押しやすく、誤操作をしないように大型のキーを採用しています。

デジタル多機能電話機「Dterm85」シリーズ

APEX3600iの多彩なテレフォニーサービス機能を最大限に引き出すデジタル多機能電話機です。IPアダプタを追加装着することでIP多機能電話機として利用することができます。

Dterm85（8KH）
8可変機能ボタン
漢字表示タイプ

Dterm85（8D）
8可変機能ボタン

多機能IP電話機「IPterm30」

IPネットワーク上で、APEX3600iの多彩なテレフォニーサービス機能を最大限に引き出す漢字ディスプレイ付きIP電話機です。

アナログ多機能電話機「Dterm25」シリーズ

多彩な機能をコンパクトにまとめ、パーソナル感覚で利用できるアナログ多機能電話機です。

Dterm25A
（シルキーホワイト）

SN717デスクコンソール小型中継台

機能性に富んだコンパクト設計で、日常業務と受付業務の平行処理が求められているオフィス環境のニーズに応えます。また、省スペース化にも貢献します。

ホテルや寮におしゃれな電話機シェルティー

ホテルの客室にもピッタリあうのが、落ち着いたデザインとシックなカラーの〈シェルティー〉です。社員寮の電話としても最適で、手のひらサイズのスリムな電話＜ポチ＞もご用意。用途によってお選びください。

機能まで、多様なシステムを導入できます。

Dterm85(32KH)
32可変機能ボタン
漢字表示タイプ

Dterm85(32D)
32可変機能ボタン

Dterm85(16KH)
16可変機能ボタン
漢字表示タイプ

Dterm85(16D)
16可変機能ボタン

Dterm85(16D)
16可変機能ボタン
(ブラックタイプ)

Dterm85(8)
8可変機能ボタン
(液晶なし)

スピーディな転送を可能にするDSSコンソール

Dterm85や局線中継台と組み合わせて使用するDSSコンソールです。60個のボタンを備え、内線使用状況を表示するランプ、ワンタッチ呼び出しなど、機能も豊富。着信拒否や通話料金清算など、ホテル機能もご提供します。

Dterm85シリーズオプション

- IPアダプタ
- I-USEジャックアダプタ
- 通話録音用アダプタ
- 壁掛けユニット

ビジュアルIP電話機「IPterm100」

Webアクセスや電話帳機能を備え、Javaアプリケーションをサポートした IP電話機です。ユーザ運用に合った独自のJavaアプリケーションやWebブラウザで利用するアプリケーションを構築できます。

Carrity-SX

電子メールとの連動などのメッセージ通信機能「H" port for APEX」に対応したPHS端末です。たっち録連動、64kデータ通信機能にも対応しています。

Carrity-NS

APEX3600iの多彩なテレフォニーサービス機能を簡易な操作で利用できる「ソフトキー」を装備したPHS端末です。たっち録連動、64kデータ通信機能にも対応しています。

Dterm25A (ブラック)

Dterm25B (シルキーホワイト)

Dterm25C (シルキーホワイト)

Dterm25D (シルキーホワイト)

SN706局線中継台

外線電話への応答、内線への取り次ぎ、内線からの依頼発信など、豊富な中継台サービス機能が利用できます。

マルチメッセージコンソール MM-100

APEX3600iが提供する通話料金管理や、豊富なホテルサービス機能を容易に利用できます。また表示機能も充実し、外部プリンタによる印字が可能です。

SN686HMCC-Aフロントコンソール

SN686HMCC-Aは、小規模(客室数48室以下)のホテル、旅館専用のフロントターミナルです。フロントにマッチした新しいデザインと多機能電話機能とDSSコンソール機能を標準装備し、フロントでの複雑で手間のかかる仕事を誰にでも簡単な操作で使いこなせるターミナルです。

シェルティー

Type S

Type H

Type 201

apachi(ポチ)

手のひらサイズのスリムなテレホン
- スリムタイプ
- 卓上、壁掛兼用タイプ

■APEX3600i本体仕様

			タイプDM	タイプS	タイプL
交換方式	制御方式		蓄積プログラム制御方式		
	プロセッサ		32ビットマイクロプロセッサ		
	中継方式		個別着信方式、中継台方式、分散方式、PBXダイヤルイン方式、追加ダイヤルイン方式、電子ボタン電話応答方式（直結式）、電子ボタン電話応答方式（索線式）、INSネットダイヤルイン方式、着サブアドレス呼び出し方式		
収容回線数	ポート数		最大80ポート	最大128ポート	最大768ポート
	内線数		最大80	最大128	最大512
	アナログ局線数※1		最大80	最大128	最大256
	デジタル局線数※2		最大80	最大128	最大256
			最大80※3	最大128※3	最大256 最大768※3
	PHS内線台数		最大128	最大128	
	IPクライアント数		最大128	最大64	最大448※3
内線呼量	標準着信呼量		5.4HCS/内線		
内線線路条件	ループ抵抗		一般内線：600Ω（電話機抵抗含む）	一般内線：600Ω（電話機抵抗含む） 長距離内線：2500Ω（電話機抵抗含む）	
	漏洩抵抗		20kΩ以上		
LANインタフェース			10/100Mbpsイーサネット		
ダイヤル条件	回転式ダイヤル	ダイヤルスピード	10±0.8PPS　20±1.6PPS		
		インパルスメーク率	33±3%		
		ミニマムポーズ	600ms以上（10PPS）　450ms以上（20PPS）		
設置条件	プッシュボタン式ダイヤル		PB信号		
	周囲温度		0℃～40℃（休日、夜間などこれを超える場合は空調設備が必要）		
	相対湿度		90%以下（結露しないこと）		
電　源	主電源		AC100V±10V（50/60Hz）		
寸　法※3			約430（W）×173（H）×365（D）mm	約430（W）×766.6（H）×225.9（D）mm	約860（W）×1472.6（H）×225.9（D）mm
質　量※3			約7kg	約22.2kg	約88.8kg
技術基準適合認証番号			ACD02-0634JP	ACD99-0289JP	
技術的条件適合認証番号			ー	L99-1070	

※1:アナログ公衆網/アナログ専用線　※2:INSネット64/INSネット1500/デジタル専用線　※3:組み合わせにより変化

- 本製品において使用している小型シール鉛蓄電池は、製造より5年経過すると、内部電極膨張による容器亀裂のため液漏れが生じ、発煙や周囲装置に損傷を起こす場合があります。お客様においては製造年月日をご確認の上、3年を目安に新しい小型シール鉛蓄電池に交換をお願いいたします。
- 本製品は利用するOS、アプリケーションにより、外国為替及び外国貿易法の規定に該当する場合がありますので、日本国外に輸出する場合には、同法に基づき日本国政府の輸出許可又は役務許可が必要です。従って、本製品を日本国外へ輸出する場合にはOS、アプリケーションが該当か非該当かの確認が必要です。
- この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスA情報処理装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。
- 本カタログに記載されている製品の仕様、デザインは改良のため予告なしに変更することがあります。また、写真は印刷のため商品の色と多少異なる場合があります。
- 本製品を最適な環境でご使用いただくためには、定期点検等による事前予防が重要です。保守サービスに関する詳細な内容については弊社又は販売店にお問い合わせください。
- 本カタログに掲載の製品名、社名は各社の商標または登録商標です。
- 本製品で使用している小型シール鉛蓄電池のリサイクルにご協力ください。

⚠ 安全に関するご注意

本製品の設置・接続・使用に際しましては、取扱説明書などに記載されております注意事項や禁止事項をあらかじめ熟読のうえ、必ずお守りください。

eco NEC
このマークはNECの定める環境配慮基準を満たした商品に表示されるものです。この基準の詳細はNECのホームページをご覧ください。
http://www.nec.co.jp/eco/ja/

お問い合わせは、下記のNEC（NECネッツワークス　国内事業本部 企業通信システム事業部）へ
APEXインフォメーションセンター　0120-75-7400
http://ccsd.biglobe.ne.jp/
E-mail：apex@ccsd.jp.nec.com

R100 古紙配合率100%再生紙を使用しています
Cat. No. BCC053
020420003DM